

トヨタ、新型車「カローラ ランクス」ならびに「アレックス」を発売

— N C V (New Century Value) を提示するスタイリッシュ 5 ドア誕生 —

トヨタ自動車(株)は、新型車「カローラ ランクス^{*1}」ならびに「アレックス^{*2}」を開発し、「カローラ ランクス」は全国のトヨタカローラ店、「アレックス」はネットトヨタ店を通じて 1 月 24 日より発売した。

新型車は、新世紀のクルマの価値を追求する N C V (New Century Value) の開発思想のもと、豊かな新世紀が求める多様な感性に応えることを念頭に、洗練されたデザインと爽快でしなやかな走りを実現するとともに、優れたユーティリティを追求したスタイリッシュ 5 ドアである。

具体的には、コンパクトサイズでミディアムクラスの室内空間を確保したパッケージと、躍動感のあるスタイリッシュなデザイン、クラスを超えた高い品質を実現するとともに、高性能エンジン、軽量高剛性ボディ、高性能シャシーにより、走る楽しさを追求している。

1. 洗練されたデザイン、ユーティリティ、高品質

- ワンモーションシルエット・ヒップアップのスタイリッシュで存在感ある外形デザイン、先進的パッケージに加えシートアレンジにより多様に使える室内空間、ミディアムクラスの上級車に匹敵する高い品質を実現

2. 爽快でしなやかな走り

- V V T L - i ^{*3}付1.8ℓをはじめとする高性能エンジンに、高効率 4 速オートマチックトランスミッション、6 速マニュアルトランスミッション(1.8ℓ車に設定)を組み合わせ、さらに、軽量高剛性ボディ、スポーティな味付けのサスペンションを採用することにより、俊敏な走りを実現

3. 新世紀が求める環境・安全性能

- 全車平成12年基準排出ガス25%低減レベルのローエミッションを達成したほか、1.5ℓ F F 車は平成22年度新燃費基準も先行して達成
- 優れたブレーキ性能や、最新の衝突安全ボディ G O A ^{*4}などにより高い安全性を確保

* 1 ランクス (RUNX) : 英語の RUN (走る) と X を組み合わせ、「究極の走り」の意味を持たせた造語

* 2 アレックス (ALLEX) : フランス語の ALLEZ (行く) と X を組み合わせ、「いろいろな場所に行く」という意味を持たせた造語

* 3 V V T L - i : Variable Valve Timing&Lift-intelligent
(連続可変バルブタイミング&可変リフト機構)

* 4 G O A : Global Outstanding Assessment (世界トップレベルの安全性評価)



カローラ ランクス Z “エアロツアラー”
[TA-ZZE123-AHFQF (A)] 〈オプション装着車〉



アレックス XS150 “Gエディション”
[TA-NZE121-BHPNK (G)] 〈オプション装着車〉

【車両概要】

1. 洗練されたデザイン、ユーティリティ、高品質

ミディアムクラスに匹敵する室内スペースを確保しつつ、躍動感のあるスタイリッシュなデザインを創出したうえ、シートアレンジによる多用途性を追求するとともに、1クラス上の高い品質を実現

(1) 先進的パッケージ

- ・ロングホイールベース、ショートオーバーハングに加え十分な室内高をとることにより、ミディアムクラスに匹敵するゆとりの頭、肩周りスペースや広いレッグスペースを実現
- ・ゆとりある室内空間に加え、乗降性に優れた高めの着座ポイント、広いラゲージスペースを確保
- ・ロングホイールベースながら最小回転半径4.9m（1.5ℓ FF車）を実現し、優れた取り回し性を確保

[車両寸法 等]

(単位：mm)

全 長	4,175	室内長	1,900
全 幅	1,695	室内幅	1,430
全 高	1,470*	室内高	1,230
ホイールベース	2,600	着座ポイント (地上高)	フロント席 550 リヤ席 560
最小回転半径 (m)	4.9 (1.5ℓ FF車)		

*：4WD車は1,480mm

(2) エクステリアデザイン

- ・先進的パッケージを活かしながら、大きく傾けたフロントピラーと、太く力強いクォーターピラーの構成で、背の高さを感じさせない流麗で躍動感あるワンモーションシルエットのスタイルを創出
- ・バックドアはショルダー部にボリュームを持たせたデザインとするとともに、リヤコンビネーションランプは垂直方向にクランクした形状として、ヒップアップした、おしゃれなイメージを演出
- ・シンボルマークを強調する特徴的なフード形状や、グリップタイプのドアハンドルの採用により、車格感を高めつつ、質感の高いデザインを追求

(3) インテリアデザイン、各種装備・機構

- ・インストルメントパネルは、穏やかにカーブしながらドアトリムへと連なる情感あふれる造形により、広がり感を演出したほか、センターコンソール部の幅を広くとりワイド感を表現
- ・上質なシート、トリム表皮材の設定に加え、木目調ならびにメタル調パネルの設定により、高級感、スポーティ感を演出
- ・夜間、文字盤面を発光させ文字や指針が影として見えるシルエットメーター（1.5ℓ車）や視認性に優れ高級感あるオプティロンメーター（1.8ℓ車）を設定
- ・インストルメントパネルセンター上方の見やすい位置にオーディオおよびヒーターコントロールパネルを設定したほか、メーターや各操作系の文字の大きさ、字体、色を工夫し運転時の視認性、操作性に配慮
- ・花粉などを除去するクリーンエアフィルターに加え、臭いを低減する脱臭フィルターも一部グレードに設定

(4) ユーティリティの追求

- ・リヤシートは、リクライニング機構を採用したほか、6：4分割可倒やダブルフォールディング機構により乗車人数や積載物に応じたフレキシブルな使い方が可能
- ・助手席には、シートバックを倒すとテーブルとして使える機能を設定
- ・大容量のリヤコンソールボックス、リヤアームレスト内蔵カップホルダーや、デッキアンダートレイなど収納スペースを各所に配置

(5)高品質

- ・ 部品間の隙間や面一性のほか、操作フィーリングにも細かな配慮を施し、ミディアムクラスの上級車に匹敵する高い品質を実現
- ・ 外観においては、フード、グリル、バンパー、ボディ間の隙間を極力小さく均一にし、高いレベルの品質感を実現
- ・ 室内においては、インストルメントパネル、オーディオ、レジスター間などの部品間の隙間を極力小さくし、また面一性を追求したほか、グローブボックスの開閉機構にエアダンパーを採用し、上品な作動フィーリングを提供

2. 爽快でしなやかな走り

エンジンは全車VVT-i付を採用するとともに、軽量高剛性ボディをはじめトランスミッション、サスペンションなど主要コンポーネントの最適化を追求することで、俊敏な走りを実現

(1)エンジン

①1.8ℓ VVT L-i (BEAMS* 2ZZ-GE)

- ・ 吸気バルブタイミングの連続可変に加え、吸・排気バルブのリフト量も制御するVVT L-i技術を導入するとともに、高剛性アルミブロックの採用、ショートストローク、大径バルブ、高圧縮比(11.5)などにより、高回転型・高出力エンジンとすることで優れた動力性能を実現

②1.5ℓ VVT-i (BEAMS 1NZ-FE)

- ・ VVT-iやオフセットクランク、ロングポートインテークマニホールドの採用により実用域を中心にトルクフルな走りと低燃費を両立。さらに、アルミブロックの採用や樹脂製インテークマニホールド、ステンレス製エキゾーストマニホールドを採用することで、クラス最軽量となる質量を実現し低燃費にも寄与

* BEAMS : Breakthrough Engine with Advanced Mechanism System
(先進機構を備えた画期的エンジン)

	排気量 (cc)	駆 動	最高出力 (kW/rpm)	最大トルク (N・m/rpm)	10・15モード走行燃費 (km/ℓ)	
					マニュアル車	オートマチック車
2ZZ-GE	1,795	F F	140(190PS)/7,600	180(18.4kg・m)/6,800	13.0	12.0
1NZ-FE	1,496	F F	81(110PS)/6,000	143(14.6kg・m)/4,200	—	16.6
		4 WD	77(105PS)/6,000	138(14.1kg・m)/4,200	—	14.4

(2)トランスミッション

- ・ オートマチックトランスミッションは、高効率なスーパーフロートルクコンバーターを搭載した小型軽量のSuper ECTとし、滑らかで応答性の良い変速を実現
- ・ よりスポーティなドライビングを提供する1.8ℓ車には、ステアリングから手を離さずにシフト操作が可能なスポーツステアシフトマチック付オートマチック車とともに、小気味良い走りが味わえる6速マニュアル車を設定

(3) サスペンション、パワーステアリング

- ・フロントサスペンションは、ジオメトリの最適化を図ったLアームマクファーソンストラット式、FF車のリヤは、トーコレクト機能付トーションビームを備えたイータビームサスペンション、4WD車のリヤは、アーム類を最適配置したコンパクトなダブルウィッシュボーンサスペンションを採用し、上質な乗り心地と、優れた操縦性・走行安定性を実現
- ・電動パワーステアリングは、車速センサーの情報に応じてアシスト特性を滑らかに変化させることで、各車速に呼応する優れた操舵フィーリングを提供（1.5ℓFF車）

(4) 4WDシステム

- ・リヤディファレンシャルのフロント部にビスカスカップリングを配置し、通常の直進状態ではFFに近いトルク配分を行い、滑りやすい路面やコーナリング時などでは前後輪に最適なトルクを配分するV*フレックスフルタイム4WDを採用

* V : Viscous Coupling（ビスカスカップリング）を意味する

3. 新世紀が求める環境・安全性能

排出ガスのクリーン化と低燃費を追求したほか、優れた緊急回避性能を実現する一方、進化した衝突安全ボディG O Aの採用などアクティブ、パッシブ両面からクラストップレベルの安全性を追求

(1) エコロジーへの配慮

① CO₂の削減とクリーンな排出ガス

- ・全車、HCとNO_xは平成12年規制値をさらに25%以上低減し、低排出ガス車認定制度における「平成12年基準排出ガス25%低減レベル」を達成（自動車取得税軽減対象車^{*1}）
- ・VV*T*-iエンジンをはじめ、高効率トランスミッションSuper ECTや電動パワーステアリングの採用、そして徹底した軽量化により、低燃費を追求し、特に1.5ℓFF車は平成22年度新燃費基準を先行して達成（自動車取得税軽減対象車^{*2}）

* 1、* 2 : 税軽減が重複する際、購入者が一方を選択

② リサイクルへの対応

- ・リサイクル性に優れた熱可塑性樹脂トヨタスーパーオレフィンポリマー（TSOP）を前後バンパー、インストルメントパネル、コンソールボックスなど内外装部品に採用
- ・フロアサイレンサーをはじめ、ラゲージサイドトリム、ダッシュインシュレーターなどにリサイクル材を積極的に採用

③ 環境に優しい素材の採用

- ・ラジエーター、ヒーターコア、ワイヤーハーネス被覆材などを鉛フリーとし、車両全体で鉛の使用量を2005年末までに1/3以下('96年比)に低減するという業界自主目標を早期に達成

(2)高い安全性の確保

①アクティブセーフティ

- ・優れた配光性能を確保した大型マルチフレクターヘッドランプに加え、一部グレードに撥水ガラスとレインクリアリングドアミラーを採用し、優れた視認性を確保
- ・ブレーキは、フロントに大径ベンチレーテッドディスクを採用し、優れた制動性能を確保
- ・EBD（電子制動力配分制御）付ABSと、その効果を高めるブレーキアシストを全車に標準装備
- ・タイヤの空気圧低下を早期に発見し、走行安定性の確保や燃費悪化抑制に寄与するタイヤ空気圧警報システムを1.5ℓFF車に標準装備

②パッシブセーフティ

- ・40%ラップオフセット前面衝突試験を時速64km、フルラップ前面衝突試験および側面衝突試験を時速55kmで実施し、進化させた衝突安全ボディGOAを採用
- ・アンダーボディおよびペダルブラケットの取付け部を工夫することで、前面衝突時のブレーキペダルの室内への突出を抑制し、乗員の脚部への衝撃を緩和
- ・ピラーやルーフサイドレールの内装材に衝撃を吸収するリブなどを内蔵することにより、米国の頭部衝撃緩和基準レベルの性能を確保した構造のインテリアを採用
- ・運転席・助手席に、プリテンショナー&フォースリミッター付シートベルト、SRS*1エアバッグ、点滅式シートベルト非着用警告灯を全車に標準装備
- ・被追突時に、乗員の首への衝撃を緩和するWIL*2コンセプトを取り入れたシート構造を全車のフロント席に採用
- ・リヤの左右席にはISO FIX*3に対応したチャイルドシート装着専用アンカーを装備

*1 SRS : Supplemental Restraint System（乗員保護補助装置）

*2 WIL : Whiplash Injury Lessening（頸部傷害低減）

*3 ISO FIX : 誤使用防止、車両適合性の向上、取り付け方法の国際的な統一を目的としたISO（国際標準化機構）規格のチャイルドシート固定方式。

【ウェルキャブ（メーカー完成特装車）】

(1)ウェルキャブ助手席回転シート仕様（“Aタイプ” “Bタイプ”）

- ・高齢者や身障者が乗降しやすい助手席回転シートを一部グレードに設定（“Aタイプ” “Bタイプ”）するとともに、ラゲージスペースへの車いすの積み下ろしが容易にできる電動式の車いす収納装置を“Bタイプ”に標準装備

(2)ウェルキャブ フレンドマチック取付用専用車

- ・下肢障害者が手だけで運転できるように操舵力を約60%軽減した専用パワーステアリングなどを標準装備したほか、運転補助装置や専用運転席シートの取付けが対応可能な車両として設定

【販売概要】

1. 販 売 店：カローラ ランクス 全国のトヨタカローラ店
アレックス 全国のネットトヨタ店
2. 月販目標台数：4,000台（カローラ ランクス2,000台、アレックス2,000台）
3. 店頭発表会：2月3日（土）、4日（日）

【メーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位：千円)

車名	グレード	駆 動	エンジン	トランスミッション	価 格* ¹
カ ロ ー ラ ラ ン ク ス	X	F F	1 N Z－F E (1.5ℓ)	Super ECT	1,398
	“Gエディション”				1,498
	“エアロツアラー”				1,548
	X	4 W D			1,598
	“Gエディション”				1,698
	“エアロツアラー”				1,748
	Z	F F	2 Z Z－G E (1.8ℓ)	6速マニュアル	1,834
	“エアロツアラー”			Super ECT	1,898
				6速マニュアル	1,894
				Super ECT	1,958
ア レ ッ ク ス	X S 1 5 0	F F	1 N Z－F E (1.5ℓ)	Super ECT	1,398
	“Gエディション”				1,498
	“Sエディション”				1,548
	X S 1 5 0	4 W D			1,598
	“Gエディション”				1,698
	“Sエディション”				1,748
	R S 1 8 0	F F	2 Z Z－G E (1.8ℓ)	6速マニュアル	1,834
	“Sエディション”			Super ECT	1,898
				6速マニュアル	1,894
				Super ECT	1,958

◎：掲載写真（除くオプション）

Super ECT：スーパーインテリジェント4速オートマチック

*1：北海道は1.5ℓ車が8千円高、1.8ℓ車が7千円高、沖縄は22千円高

【ウェルキャブメーカー希望小売価格】

(消費税は含まず、単位：千円)

ベース車両		駆動	エンジン	トランスミッション	価 格* ²	
カローラ ランクス X	助手席回転 シート仕様 “Aタイプ* ³ ”	F F	1 N Z－F E (1.5ℓ)	Super ECT	1,478	
		4 W D			1,678	
アレックス X S150		F F			1,478	
		4 W D			1,678	
カローラ ランクス X	フレンドマチック 取付用専用車	F F				1,442
		4 W D			1,642	
アレックス X S150		F F			1,442	
		4 W D			1,642	

*2：北海道は7千円高、沖縄は22千円高

*3：“Bタイプ”は106千円高で、消費税は非課税

以上